

経営比較分析表（令和6年度決算）

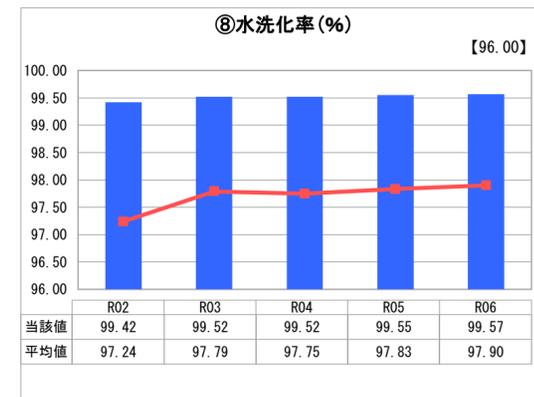
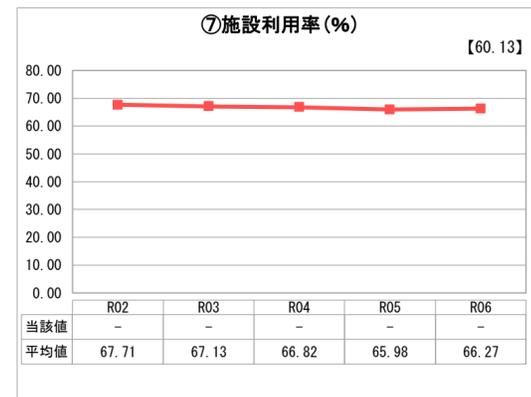
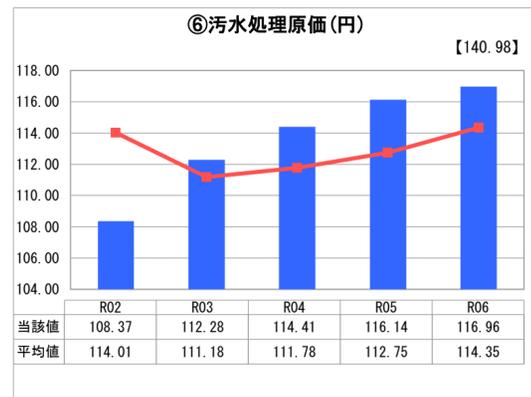
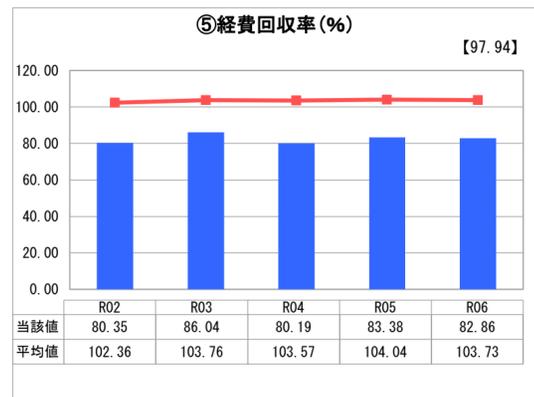
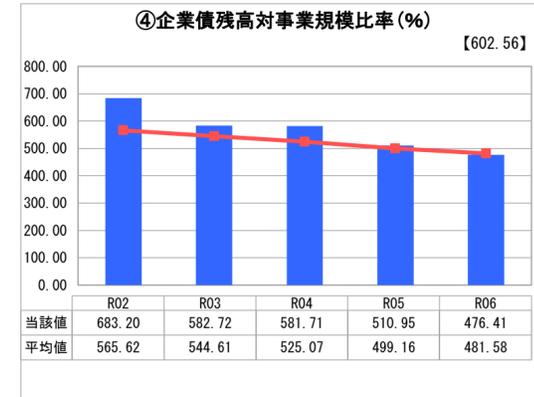
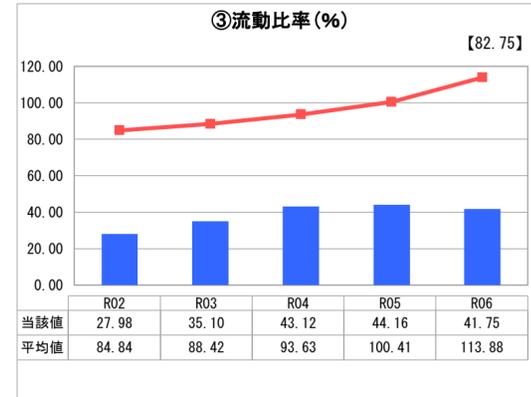
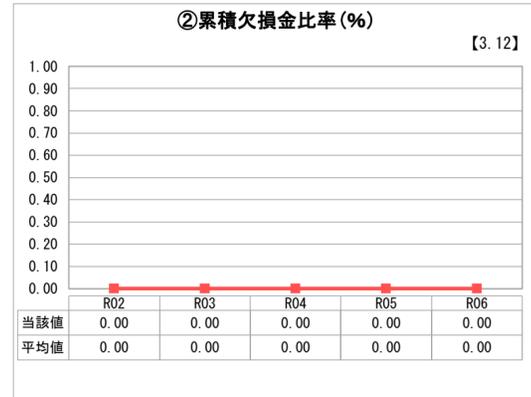
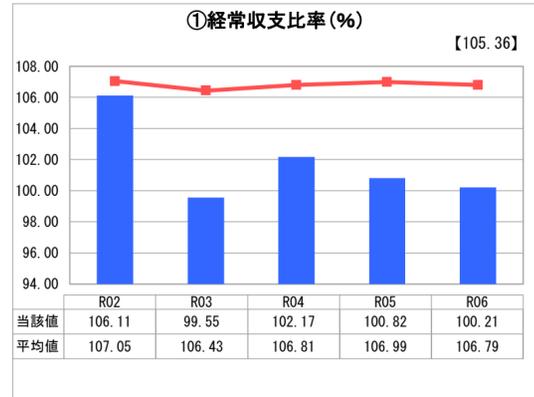
兵庫県 宝塚市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	公共下水道	Ab	自治体職員
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	77.47	98.92	85.16	1,848

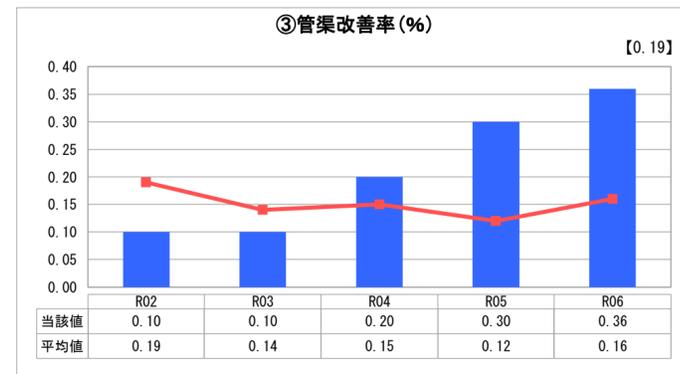
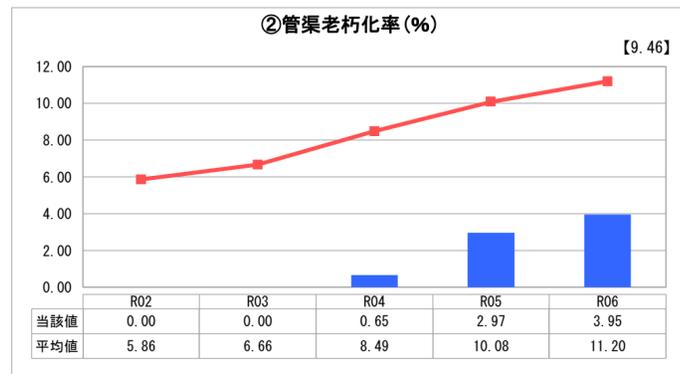
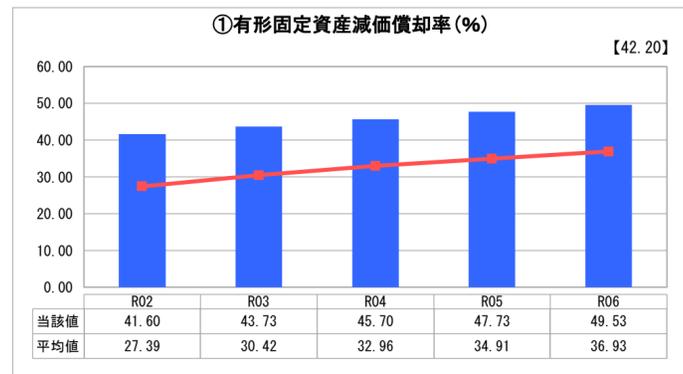
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
227,645	101.80	2,236.20
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
225,432	24.74	9,112.05

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【	令和6年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

① 経常収支比率は、前年度より0.61ポイント悪化し100.21%と100%は超えているものの、使用料収入の減少や物価の高騰、金利の上昇などにより今後も厳しい経営状況が続くと見込まれます。
 ② 流動比率も前年度から2.41ポイント悪化しており、類似団体と比較しても大きく下回っているため、支払能力を高めるための経営改善が必要です。
 ③ 企業債残高対事業規模比率は、企業債の償還が進んだことで前年度に比べ34.54ポイント改善し476.41%となり、類似団体の水準以下となりました。
 ④ 経費回収率は、使用料収入の減少等により0.52ポイント悪化し82.86%となりました。類似団体平均から大きく乖離しており、100%にも達していません。今後さらに経営環境が悪化することが予測されることから、経営健全化による取組が必要です。
 ⑤ 汚水処理原価については、企業債の償還により資本費部分は減少しているものの、物価高騰や金利の上昇などの影響により、流域下水道維持管理費負担金などが増加したことなどから、前年度より0.82円上昇し116.96円となり、類似団体と比べても高い水準となっています。
 ⑥ 水洗化率については、前年度に比べ0.02ポイント改善の99.57%となり、類似団体より高い水準となっています。

2. 老朽化の状況について

① 有形固定資産減価償却率は類似団体平均を上回る水準で5年連続で上昇している一方、② 管渠老朽化率は前年度に比べ0.98ポイント上昇しているものの、類似団体の水準を下回っています。これは昭和50年代に整備した下水道管が多いことが要因であり、今後は徐々に法定耐用年数を超えた管が増えてくることから、ストックマネジメント計画に基づき管渠の改善に努めています。これにより、③ 管渠改善率については、前年度から0.06ポイント増となり、前年度に引き続き類似団体の水準を上回っています。

全体総括

企業債の償還が進み、資金的に厳しい状況は改善していく予定ですが、本市は自前の下水道処理施設を有しておらず、近年の物価の高騰や金利の上昇、施設の老朽化などに伴う流域下水道維持管理費負担金の増加に対応していく必要があり、市独自の経営努力だけで指標を改善していくことが難しい部分もあります。また水洗化人口の減少や節水機器の普及による下水道使用料の減少が続いており、このような状況が続くと持続的な経営を行うことは困難となります。今後も県や流域下水道構成市との情報共有を十分に行うとともに、本市の管渠の老朽化が本格化する前に経営指標の改善に取組み、経営基盤の強化に向け、事業の実施・進捗管理に努めます。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。